

平成 28 年度 事業報告

1 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する刊行物等の発行

1-1 予算啓発パンフレット 発行

- ・ 29 年度予算増額計上 理科の授業は理科室 8 月 小中高版：12,000 部
で！
 - ・ 理振事業説明パンフ 8 月 小中自治体高等学校版：2,000 部 私学校版 3,000 部
 - ・ 第二次補正を予算への取り組み促進 8 月 都道府県市区町村、私立学校版 4300 部
 - ・ 2 月 都道府県・市区町村・議会事務局版 3700 部 私学校分 2400 部
- 平成 29 年度理科教育設備整備費等補助金事業の実施お願い

1-2 安全安心品質向上委員会刊行物 発行

- ・ パンフレット(実験用ガスコンロを点検してください) 4 月 8,000 部
- ・ 買い替えサインドキュメント 9 月 協会ホームページ公開
- ・ 安心安全ドキュメント 12 月 協会ホームページ公開

1-3 機関誌 発行 (年 3 回) 配布先：全国都道府県自治体、学識経験者、会員

- ・ 第 272 号総会・大会号 7 月 8,000 部
- ・ 第 273 号秋号 10 月 5,500 部
- ・ 第 274 号新年号 12 月 4,300 部

2 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する要望活動

2-1 文部科学省への要望活動

前川文部科学事務次官(7 月)、戸谷文部科学審議官(12 月)

2-2 地方自治体教育委員会、議会議員啓発訪問

栃木県/宇都宮市(10 月) 岐阜県/岐阜市(11 月)、大阪府/大阪市(9 月、2 月)、香川県/高松市(9 月)、大分県/大分市(2 月)

3 理科教育及び理科教育環境整備に関するセミナー等の開催

3-1 平成 28 年度 理科観察実験・指導力向上セミナーの開催 (3 会場)

会 場	開催日	内 容	参加者数 (名)
帝京平成大学	8/17	楽しい観察実験と安全な授業に注力したセミナー	20
愛知教育大学	8/22	国内最高の施設での研修	12
国立天文台	8/24	より高度で、専門的な指導力向上	15

3-2 復興教育支援事業(小学校理科観察・実験授業) 実施

開催地：福島県いわき市、南相馬市、宮城県石巻市、岩手県陸前高田市、大船渡市、釜石市
実施自治体数：6 市 実施校数：24 校 授業コマ数：74 コマ 参加児童数：1560 名

3-3 平成 28 年度毒物劇物取扱責任者資格試験準備講習会 開催

会場：大妻女子大学 開催日：7 月 29 日(金)～8 月 3 日(水) 参加者：22 名

4. 理科教育設備整備費等補助金事業の普及

4-1 理科教育設備整備予算・台帳説明会の開催 (計 7 回) 参加者：277 名

- ・ 東京 (2 回)、札幌、大阪、名古屋、福岡
- ・ 福島県教委と協働開催 (相馬市地区)

開催地	開催日	会 場	参加者数 (名)
東 京	6/21	中央大学駿河台記念館	60
東京 (2 回目)	10/25	〃	70
大 阪	6/22	OMM ビル	49
札 幌	6/28	ポールスター札幌	19
福 岡	10/18	福岡国際会議場	26
名古屋	10/21	安保ホール	23
相馬市地区	12/15	相馬市公民館	30

4-2 理科教育設備整台帳個別相談会の開催

東京、大阪 (各 1 日) 開催 参加団体数：7 団体

5. 教育用理科機器及び理科教育環境整備に関する調査研究

- ・ 全国の小・中・高校に対して理科予算・理科設備品の保有状況の調査を実施 (5 月～7 月)
- ・ 全国私立小中高等学校に理科教育設備整備費等補助金事業に関する調査を実施 (8 月)

6. 関係団体等に対する協力・支援

6-1 教育団体 選定委員会(4/26 開催)による審査の後、下記の全国大会に支援を実施

- ・ 日本理化学協会 石川大会 (8 月 8 日～10 日)
- ・ 全国中学校理科教育研究会 群馬大会 (8 月 4 日～5 日)
- ・ 日本理科教育学会 長野大会 (8 月 6 日～7 日)
- ・ 全国小学校理科研究協議会 大阪大会 (11 月 10 日～11 日)

6-2 J S T 主催

- ・ 第 4 回科学の甲子園ジュニア (12 月 2 日～4 日)
- ・ 第 6 回科学の甲子園 (3 月 17 日～20 日)

7. 会員に対する活動の拡大・情報提供の充実

- ・ 会員メールマガジン配信 (年 10 回) 文部科学省予算、理振事業等に関する事項

